

道しるべ



理念 信頼され愛される病院

社会医療法人 愛生会

<http://www.aiseikai-hc.or.jp/>

医療は愛生会

検索



2015年 新年号

vol. 73

トップメッセージ

新年のごあいさつ

◆ 診療科のご紹介

甲状腺・内分泌センター
脳神経外科



Aiseikai
Healthcare
Corporation

年頭にあたつて

社会医療法人 愛生会

理事長 かとう ともゆき
加藤 知行



あけましておめでとうございます。皆さまの益々のご多幸を祈念申し上げます。愛生会は昨年、公益性の高い社会医療法人に認定され新しいスタートを切りました。本年は発展の年でありたいと願っております。

厚生労働省によりますと、我が国の平均寿命は毎年延びています。2013年では男80・2歳、女86・6歳となり、男女ともに80歳を超えました。出生数の減少による人口の自然減とあいまって、65歳

以上の高齢者が占める割合は4人に1人、75歳以上は8人に1人だそうです。日常的に介護を必要としないで自立した生活ができる健康寿命は男71・2歳、女74・2歳です。2010年の統計では、愛知県の健康寿命は、男は全国第1位、女は全国第3位であり大変喜ばしいことだと思えます。

人口の高齢化は医療費の増加を招きます。2013年度の国民医療費は39兆円で毎年1兆円ずつ増えており、1人当たりの医療費にしても増加傾向にあり、特に75歳以上の増加率が高くなっています。さらに人口構成のアンバランスが進むと、今までの医療体系を続けることはできなくなります。

今までは、病気になるば病院で徹底的に治す病院完結型の医療を目指してきました。これからは必要とされる医療を病院で行い、その後は生活している地域で療養を続ける地域包括ケアシステムが導入されることとなります。今年はその一環として、都道府県ごとの地域医療構想（ビジョン）の策定がはじまります。いよいよ病院完結型医療から地域包括ケアへの転換です。

高齢者には生活習慣病のように完治することが難しい特有の病気・病態があるので、ときには病気と共存してでも、生活の質を落とさないような医療が必要です。愛生会では、今までの急性期、回復期、慢性期、訪問看護・介護などの在宅ケアに加えて、昨年、地域包括ケア病棟とヘルパーステーションを設けました。お互いの連携を強化して、これからもニーズに合わせた医療を提供してまいります。

高齢化社会が避けられないなら、ただ長生きするだけではなくて、健康寿命を延ばして「長生きすることがすばらしい」と言える社会にしていきたいでしょう。

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。

動き出した、 病院の新しいシステム

総合上飯田第一病院 院長 きだ よしひさ
木田 義久

当院では、新しいシステムが動き出しています。1つは昨年4月より社会医療法人として国から認可されたことです。社会医療法人は、公益性が高い医療を提供することが求められます。公益的な事業として、小児医療、産科医療などありますが、当院においては特に救急医療の展開が求められています。

さらに、もう1つは10月からスタートした地域包括ケア病棟の開設です。急性期を乗り越えられたのち、さらなる加療、リハビリテーションが必要とされる病棟となります。急性期の病棟とは異なり、比較的ゆったりとした入院期間が設定されています。この間に体力を十分に回復させ、あるいはリハビリテーションを行うことにより、在宅復帰を進めることとなります。病院の中でいわば2種類の入院形態が展開されることとなりますが、地域医療を守る立場からしますと、より多くの患者さんを、順次在宅復帰に導くことができるという点においては、まさに地域に密着した病院形態になったと考えます。救急医療と地域包括ケアという2つの重要な機能をしっかりと活用して、これからも名古屋市中核病院としての責務を果たしてまいります。

リハビリは 人生のスタート

上飯田リハビリテーション病院 院長 かなもり まさひろ
金森 雅彦

新しい年の始め、旧友からの心温まる年賀状などを読んでみると、

たとえ前の年がづらい1年であったとしても「さあ、気分新たにやり直そう」という気持ちになれます。大病、大けがの後のリハビリも同様ではないでしょうか。つらく苦しい急性期の検査や治療（外科手術など）が一段落して回復期リハビリ病院へ転入院している患者さんに、「これからは機能回復に向けて、リハビリを一生懸命、頑張ろう」という前向きな気持ちになっていただくこと、これが私も職員に与えられた使命です。急性期治療に疲れ、弱った患者さんにまず安心を与え、希望と意欲に満ちた心意気を取り戻していただけるよう、そして決して楽ではないけれど希望に満ちたりハビリを毎日、継続的に頑張っていただけよう、私も職員一同支援させていただきます。

今年もなにとぞよろしくお願い申し上げます。

皆さまと共に

上飯田クリニック 院長 かとう まさる
加藤 優

新年を迎えますと、新しい気持ちになり、今年の目標を考える機会も増えると思います。

お正月は家族や大切な人と過ごす時間が増える時です。是非目標を話し合い共有するのはいかがでしょうか？

思い起こせば、御主人の透析開始日を新しい誕生日と考え、50歳を過ぎてから自動車免許をとり一緒に旅行をしたり、10数年の通院生活を過ごすことができた、御夫婦の方が話してくれたことを思い出します。

高齢化社会から超高齢化社会へシフトするなか、当クリニックも最高年齢90歳の男性から39歳の女性まで95名の方が通院されています。その中で20数名の方が昨年からは始めた無料送迎バスを利用されています。小さな一歩からですが、今年も、皆さまのニーズに応えられるよう

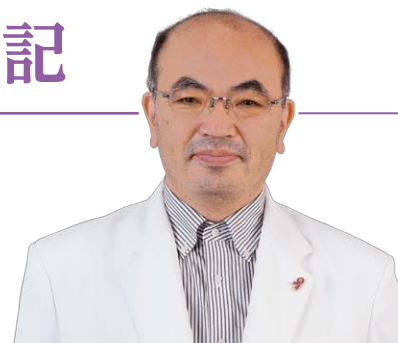
「皆さまのために、皆さまと共に、より信頼され愛される透析医療」を提供していきたいと思っています。

今年も一緒に歩んでいきましょう。



甲状腺・内分泌センター奮戦記

私も50代半ばを過ぎ、外科医として手術を通じて患者さんに関われる時間も限られていることを実感し、昨年10月、再度臨床現場に専念させていただきたいと、甲状腺・内分泌センターを設け、診療に朝から晩まで従事させていただいております。以来1年を経過し、近隣の病院、開業医の先輩、友人からのご支援もいただき、甲状腺癌、パセドウ病など多くの患者さんのご紹介をいただきつつ今日に至っています。とりわけ、最近では全国でもっとも多くの甲状腺疾患を取り扱っている**東京の伊藤病院**とも連携をし、月に2回は**伊藤公一院長**も当院へ手術の執刀に来名してくださっています。



総合上飯田第一病院
名誉院長兼甲状腺・内分泌センター長
かとう まこと
加藤 万事

甲状腺手術の実施件数が愛知県第1位・全国第5位にランキング

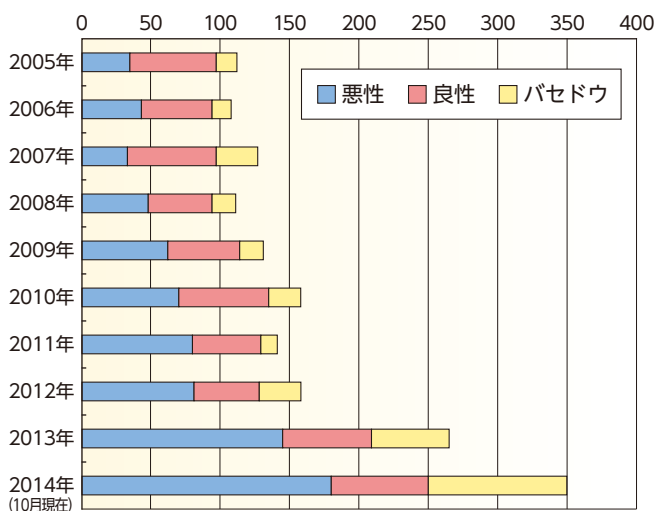
2013年4月～2014年3月の甲状腺手術件数 全国ランキング(DPC対象病院)

順位	施設名	手術件数	悪性	良性	パセドウ
1	伊藤病院(東京都)	1,708	1,012	541	155
2	N病院(大分県)	756	414	190	152
3	T病院(東京都)	237	158	22	57
4	S病院(宮城県)	194	133	29	32
5	総合上飯田第一病院(愛知県)	188	99	41	48
6	A病院(広島県)	184	184	0	0
7	N病院(東京都)	168	89	59	20
8	A病院(東京都)	162	149	13	0
9	K病院(宮城県)	151	124	14	13
10	K病院(岡山県)	139	119	20	0

(出所：厚生労働省2014年度第5回診療報酬調査専門組織・DPC評価分科会)

私の着任以来年間100から150症例の甲状腺手術件数を重ねてまいりましたが、2013年は267例、2014年(10月現在)は351例と、また大きな飛躍をすることができました。また、その内容も他院で治療困難とされた巨大甲状腺腫や、縦隔内甲状腺腫、あるいは動静脈浸潤を伴う進行甲状腺癌など、これまで研鑽を積み重ねてきた知識と経験の洗いざらいを結集してかからせて頂ける症例をお寄せいただければ、外科医冥利に尽きる思いがしています。今年も地域のご期待に応えてよりいっそう精進して、この地域の甲状腺診療のお役に立ちたいと願っています。

総合上飯田第一病院 甲状腺手術件数の推移



診療連携施設のご案内

伊藤病院

東京都渋谷区神宮前4-3-6
TEL (03) 3402-7411



大須診療所

名古屋市中区大須4-14-59
TEL (052) 252-7305

Time is brain(時は脳なり)

平成26年10月より脳神経外科に着任いたしました。私は、個々の患者さんに合わせた最適な医療を提供したいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

脳神経外科が扱う多くの疾患は時間との闘いです。脳梗塞やクモ膜下出血・脳出血といった脳卒中、頭部外傷などは特に診断、治療の迅速さがその後の生活の質を大きく左右します。

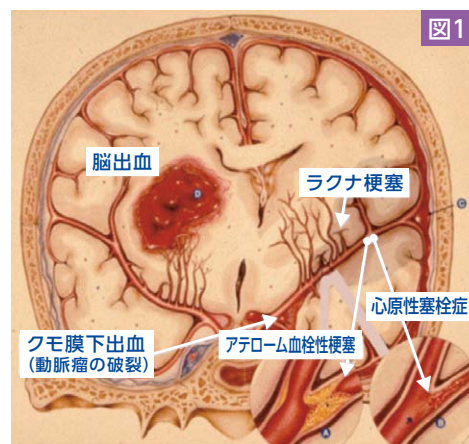


総合上飯田第一病院
すみとも まさき
脳神経外科部長 住友 正樹

脳卒中とは？(図1)

脳卒中とは脳の血管が詰まったり破れたりすることで脳にダメージを及ぼす病気です。具体的には脳血管が詰まる脳梗塞、脳血管が切れる脳出血、脳血管にできた瘤が破裂するクモ膜下出血があります。現在日本の脳卒中総患者数は137万人といわれており今後もその数は増加していくと考えられています。

さっきまで元気だったのに突然意識がなくなったり、麻痺がでたり、言葉が話せなくなったり…脳卒中は突然襲ってきます。そして一度発症すれば重篤な後遺症を残し、時には致命的となってしまう可能性があります。日本の死因別順位では第4位と依然として多くの人が脳卒中で命を落としています。そして介護が必要になる原因のトップは脳卒中なのです。



▲脳卒中

Time is brain(時は脳なり)

突然起こってしまった脳卒中に対して最も重要なことは、**速やかに医療機関を受診**し、できるだけ**早く治療を開始**することです。例えば脳の血管が詰まる脳梗塞に対しては2005年10月から日本でも組織プラスミノゲン活性化因子(t-PA)製剤が使用できるようになりました。この薬は強力に血栓を溶かすことで劇的に症状を改善させることができますが、脳梗塞が起こってから4.5時間以内に、投与を開始できることが必要条件です。さらに脳梗塞が起こってからできるだけ早くt-PAの投与を行うと効果が高いと考えられ、可能な限り早く医療機関を受診することがその後の生活の質を左右する大きな因子になります。

脳卒中にならないために

不幸にも発症してしまった脳卒中は迅速な診断・治療が大切ですが、何よりも脳卒中を未然に防ぐことが最重要です。高血圧・糖尿病・高脂血症といったいわゆる生活習慣病や過度の飲酒・喫煙は脳卒中発症のリスクを上昇させるため日頃からの健康管理が肝心です。脳ドックを受けることも未然に脳卒中を予防する手段の一つです。今後脳卒中を引き起こす可能性が高い異常が見つかった場合は、予防的に治療を行うこともできます(図2)。

もし見つかったら…
手術を行うことで
未然に脳卒中を
予防することができます！



図2

脳ドックのご案内

最新鋭3テスラMR診断装置で、高精細な脳、脳血管の画像が得られます。小さな脳動脈瘤の検出に威力を発揮します。

お問い合わせ・ご予約

総合上飯田第一病院 健診センター TEL(052)991-3111



▲3テスラMR診断装置

第10回

市民公開講座

テーマ

「がんについての気になるお話」
「あなたとあなたの愛する人を守るために」

平成26年9月27日(土)

来場者数 112名

今回のテーマは「がんについて気になるお話」です。がんが診断されると多くの方が不安や疑問を抱きます。病気や治療のこと、今後の人生についてなど、悩みは尽きません。講演ではどのように病気に向き合い、治療に取り組むのかという内容の話がありました。参加者からは「とてもためになり、わかりやすかった」「参考になった」と好評を得ました。



総合上飯田第一病院
外科医長 岡島 明子

ひとりで悩まず、信頼できる
「軍師」とともに歩みましょう。

「がんって何?」「どうしてがんになるの?」「遺伝するの?」など、がんの不安や悩みは人それぞれです。がんの3大治療として手術療法・化学療法・放射線療法がありますが、正しい知識がないと、恐怖感や情報過多で迷ってしまいます。あなたにとって「最高の治療」とは?あなたが医療に求めるものは何でしょう。病院、医師、治療内容を選ぶのは、治療をつけるあなたとご家族です。信頼できる医師や病院に出会い、納得できる選択をしましょう。「なんだか質問しにくい」と思われてもそのままにせず、「できることは全部やってください」と病院に丸投げせず、あなたの疑問・要望を率直に相談できる主治医とともにしっかりと進みましょう。

マスコミヤインターネットでは「末期がんも治った」「副作用がなく体に優しい」とさまざまな治療法やサプリメントが宣伝されています。しかしその情報に保障はありませんし、有害性も不明です。それらを申し込む前に、一度医師に相談してみましよう。

総合上飯田第一病院 緩和ケア相談外来の受診方法

外来日 毎週水曜 13:00~15:00 (完全予約制)

担当医 外科医長 岡島 明子

予約方法

総合上飯田第一病院 予約センター TEL 052-991-3111

*受診や療養のご相談は外科外来の担当看護師が伺います。

月曜日~金曜日(祝日を除く) 9:00~17:00

ボールペン写実画展

開催

昨年11月5日から12月5日まで南館1階ロビーにて、大野派知郎さんによるボールペン写実画展を開催しました。18作品の展示品の中には、平成24年11月に愛知県美術館で行われた最萌会展に出品された力作「ドウィーマと象」がありました。大野派知郎さんの作品数はすでに99枚に達しており、108枚を目標に頑張っておられます。ご覧になられた方からは、「ボールペンでとても描かれた作品とは思えない」などの驚きの言葉も多数あり、大変好評を得ました。



「ドウィーマと象」





徳川かとうクリニック

診療科目 内科、外科、脳神経外科



かとう こうじろう
院長 加藤 康二郎

開業の経緯

私は平成20年10月まで、総合上飯田第一病院の脳神経外科部長として急性期医療の一線で、クモ膜下出血、脳出血、脳腫瘍などの治療を行ってきました。平成20年11月からは生まれ育った名古屋市東区の当地に、徳川かとうクリニックを開設し、慢性期医療、予防に軸足を移して診療を行っています。



診療の傾向

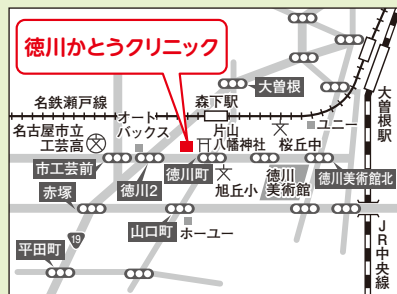
急性期治療を終えた脳卒中の再発予防、高血圧、糖尿病、高脂血症等の生活習慣病に加え、頭痛、外傷の方まで幅広く診させていただいております。最近はインターネットで検索され、外傷、熱傷の湿潤治療を希望し来院される方も増えてきています。また、在宅医療にも対応させていただいております。



皆さまへのメッセージ

これからも脳神経外科の専門医として、また地域のホームドクターとしてお役に立てるよう努力していきます。何でもお気軽にご相談ください。

〒461-0025
名古屋市東区徳川2-14-15パール徳川1階
TEL (052) 937-1233 FAX (052) 937-1221
診療時間／午前9:00～午前12:00
午後4:30～午後7:00
休診日／水曜午後、土曜午後、日曜、祝日



介護福祉事業部

総合上飯田第一病院

社会医療法人愛生会は急性期医療から在宅に至るまで地域の皆さまを支えるため、平成26年10月1日に訪問介護事業所を開設いたしました。住み慣れた家で暮らしたいという思いを支援し、毎日の生活がより豊かなものになるよう貢献してまいります。

「あいせいケアステーション」を開設

急性期病院での入院治療が終了し、病状が安定している患者さんに対し、在宅復帰や介護施設への入所に向けて治療やリハビリテーションを行う病棟です。

「在宅復帰支援計画」に基づいて、主治医、看護師、病棟所属のリハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカー等が連携し、退院まできめ細やかに支援をさせていただきます。

◆地域包括ケア病棟とは？

当院では、平成26年10月1日より、南館6階病棟（38床）を「地域包括ケア病棟」として開設しました。

「地域包括ケア病棟」を開設

急性期治療後

在宅や施設の生活に不安のある方



入院・治療

在宅・施設等

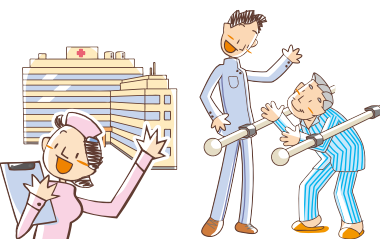


ケアマネジャー

訪問看護

地域包括ケア病棟

継続治療やリハビリテーションを行い、医療ソーシャルワーカーと連携し在宅復帰支援をチーム医療で包括的にサポート。



継続治療

リハビリテーション

愛生会からのお知らせ 平成27年1月～3月

糖尿病教室

日時 毎月第1金曜日 10:30～13:30
場所 総合上飯田第一病院
南館8階 会議室
講師 医師・管理栄養士・理学療法士
お問い合わせ・お申し込み —
 総合上飯田第一病院 内科外来
 TEL (052) 991-3111

糖尿病バイキング教室

日時 不定期(年4回)
場所 総合上飯田第一病院
南館8階 会議室
講師 医師・管理栄養士
お問い合わせ・お申し込み —
 総合上飯田第一病院 内科外来
 TEL (052) 991-3111

母乳教室

無料

日時 毎月第1土曜日 10:00～11:30
場所 総合上飯田第一病院
南館8階 会議室
講師 助産師
お問い合わせ・お申し込み —
 総合上飯田第一病院 産婦人科外来
 TEL (052) 991-3111

マタニティヨーガ教室

日時 毎週火曜日 14:00～16:00
場所 総合上飯田第一病院
南館8階 会議室
講師 助産師 **費用** 300円
お問い合わせ・お申し込み —
 総合上飯田第一病院 産婦人科外来
 TEL (052) 991-3111

母親教室

無料

日時 毎月第1・第3水曜日
13:30～15:30
場所 総合上飯田第一病院
南館8階 会議室
講師 助産師
お問い合わせ・お申し込み —
 総合上飯田第一病院 産婦人科外来
 TEL (052) 991-3111

ファミリークラス

無料

日時 毎月第1土曜日
13:30～15:30
場所 総合上飯田第一病院
南館8階 会議室
講師 助産師
お問い合わせ・お申し込み —
 総合上飯田第一病院 産婦人科外来
 TEL (052) 991-3111

安産教室

無料

日時 毎週金曜日
15:00～16:00
場所 総合上飯田第一病院
北館2階 産婦人科外来
講師 助産師
お問い合わせ・お申し込み —
 総合上飯田第一病院 産婦人科外来
 TEL (052) 991-3111

介護教室

無料

日時 14:00～15:00
 1月10日(土)「着替え」について
 2月14日(土)「健康管理」について
 3月14日(土)「排泄」について
場所 上飯田リハビリテーション病院
1階会議室
講師 介護福祉士・理学療法士・
作業療法士・看護師など
お問い合わせ・お申し込み —
 上飯田リハビリテーション病院
 TEL (052) 916-3681

YYサークル(育児サークル)

無料

※授乳中のママが参加していますので、パパのご参加はご遠慮ください。

日時 毎月第1・第3木曜日 14:00～15:00
場所 総合上飯田第一病院 南館8階 会議室
対象 産後2ヶ月～1歳未満の「ママと赤ちゃん」
講師 助産師など

お問い合わせ・お申し込み —
 総合上飯田第一病院 産婦人科外来
 TEL (052) 991-3111

看護師・助産師 募集中

看護学生、現職の看護師・助産師の方、病院見学随時受付中です。

お問い合わせは愛生会本部 TEL (052) 914-7071

詳しくはホームページをご覧ください。http://www.kamiida-hp.jp



社会医療法人 愛生会 Aiseikai Healthcare Corporation

理念 信頼され愛される病院

- 一、私たちは、「安心・安全の医療と介護」で地域に貢献します
- 一、私たちは、「地域の救急医療」に貢献します
- 一、私たちは、「地域と共に、人と共に」の心を大切にします

急性期

社会医療法人 愛生会
総合上飯田第一病院
 ●一般病棟(7対1看護配置)
 ●地域包括ケア病棟
 名古屋市北区上飯田北町2丁目70番地
 TEL (052) 991-3111

診療体制

●内視鏡センター
 ●腎センター
 ●甲状腺・内分泌センター
 ●乳腺センター
 ●人工関節・関節鏡センター
 ●健診センター
(人間ドック・各種健康診断)

回復期

社会医療法人 愛生会
上飯田リハビリテーション病院
 ●回復期リハビリテーション病棟
 ●通所リハビリテーション
 名古屋市北区上飯田北町3丁目57番地
 TEL (052) 916-3681

慢性期

社会医療法人 愛生会
上飯田クリニック
 ●人工血液透析
 名古屋市北区上飯田北町1丁目76番地
 TEL (052) 914-3387

看護師養成

愛生会看護専門学校
 名古屋市北区五反田町110番地の1
 TEL (052) 901-5101

介護 愛生訪問看護ステーション
 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階
 TEL (052) 991-3210

あいせいデイサービスセンター
 名古屋市北区辻本通2丁目38番地
 TEL (052) 991-3548

愛生居宅介護支援事業所
 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階
 TEL (052) 991-3546

あいせいケアステーション
 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階
 TEL (052) 991-3152

本部 愛生会本部
 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地
 TEL (052) 914-7071

右記のQRコードより総合上飯田第一病院
 外来担当医一覧のHPにアクセスできます

Q 総合上飯田第一病院 検索 http://www.kamiida-hp.jp

